

# AGIH Brief AKIMOTO HOSPITAL letter

秋本病院ブリーフレター

'06 APR VOL. 34

- 「消化器内科」「禁煙外来」を新設 ————— p.1～2  
2006年4月、秋本病院が変わります
- ソーシャルワーカー実習レポート ————— p.3  
「医療の現場で働くということ」
- ソーシャルワーカーの仕事 ————— p.3  
「4月といえば」
- 講演会レポート ————— p.4  
猿渡 瞳さん(著:瞳スーパー・デラックス)の  
お母さまをお迎えして  
「いのちをみつめる講演会」を開催しました
- 栄養を考える ————— p.4  
「朝ごはん」食べていますか?
- 千一夜医話 ————— p.5  
胃や腸は神経質な臓器です
- スタッフレポート ————— p.6  
「ハワイ・ホノルル 最新医療視察研修」  
に参加して  
看護師 大森 瞳子・荒木 淳
- スタッフの横顔 ————— p.6  
看護師 安部 早苗・小川 香恵

essay

## もうひとつのオリンピック

■巻頭エッセイ

フィギュアスケートのクール・ビューティ、荒川静香選手の“金のスマイル”が鮮烈な感動を残したトリノオリンピックから2週間。同じトリノで、障害者スポーツの祭典「パラリンピック」が開催された。パラリンピックは、“もう一つの”を意味するパラレル(Parallel)とオリンピック(Olympic)を合わせた造語である。その原点は、2度の世界大戦で障害を負った軍人のリハビリテーションとしてスポーツを取り入れたことにあるが、夏季12回、冬季8回を経た現在では、オリンピック同様、4年に1度開催される「世界最高峰の国際スポーツ大会」という認識が広まっている。

トリノ・パラリンピックの競技種目はアルペンスキー、ノルディックスキー、アイススレッジホッケー、車いすカーリングの4種目。日本人選手は、車いすカーリングを除く3種目に出場し、金2・銀5・銅2の計9個のメダルを獲得した。メディアへの露出はオリンピックに比べて少なかったが、彼らがアスリートとして競技に打ち込む姿には、漠然と日々を送っている自分自身を振り返らせるほどのパワーがあり、大きな感動を与えてくれた。

「飯塚国際車いすテニス大会」(5/16-21、筑豊ハイツ他)、「福岡オープンバドミントン大会」(6/10-11、福岡市立障がい者スポーツセンター)、「北九州チャンピオンズカップ国際車椅子バスケットボール大会」(10/27-29、北九州市立総合体育館)など、これから福岡県内で行われる大会も多い。機会があればぜひ、選手たちの熱い姿を間近で応援してほしいと思う。



2006年4月  
秋本病院が  
変わります

当院の診療科目に「消化器内科」「禁煙外来」が加わります。

常勤医師の増員と診療科目の新設により、さらに専門性の高い医療を身近に利用していただけます。

## ■外来担当医師を増員し、患者さまの待ち時間の削減に努めます

患者さまにとって負担の大きい「外来の待ち時間」は、すべての医療機関に共通する課題です。当院も、「電子カルテ」「画像ファイリング」等のシステムを導入し、スタッフの連携を推進するなどして業務の効率化を進めています。さらに4月からは外来担当医師を増員し、さらに待ち時間の短縮をめざします。

		診察室	月	火	水	木	金	土
外 来	午前 AM9:00~	1	九大2外 (外科)	--	新納 (内科)	藤井 (消化器科・外科)	孝橋 (消化器科・外科)	半田 (内科)
		2	半田 (内科)	古賀光 (内科)	--	--	--	院長 (消化器科・外科)
		3	院長 (消化器科・外科)	院長 (消化器科・外科)	院長 (消化器科・外科)	院長 (消化器科・外科)	院長 (消化器科・外科)	大島/中家 (整形外科)
	午後 PM2:00~	1	九大2外 (外科)	溝口/上新 (整形外科)	詠田 (脳神経外科)	藤井 (消化器科・外科)	孝橋 (消化器科・外科)	--
		2	内野 (内科)	古賀光 (内科)	高木 (内科)	本多 (内科・消化器科)	武富/川中 (肝臓専門)	--
		3	高木 (内科)	高木 (内科)	院長 (消化器科・外科)	古賀正哲 (循環器科・外科)	院長 (消化器科・外科)	--
		4	秋本千賀子 (禁煙外来)	--	--	--	--	--
夜間 診療	PM5:30~ PM7:00	ER	--	高木	--	--	院長	--

※理事長診察は予約のみです。

### ●診療科目

外科(消化器外科)・内科・胃腸科・肛門科・  
心臓血管外科・整形外科・脳神経外科・放射線科

### ●外来診療受付時間

午前／8:30～12:30 午後／2:00～5:00  
土曜／8:30～12:00

### ●夜間診療受付時間

火曜・金曜／午後5:00～7:00  
(理学療法・X線検査はできません)

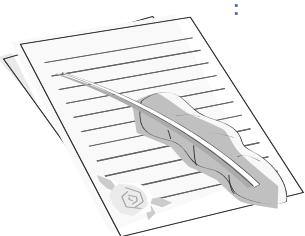
### ●休診日

日曜・祝祭日

※禁煙外来は予約制です。

### ご理解をお願いいたします

2006年4月1日から実施される診療報酬改定により、以前と同様の治療であっても、患者さまの窓口負担額が増減する可能性があります。患者さまにはご不便をおかけしますが、厚生労働省(中央社会保険医療協議会)の方針に基づく制度の改定ですので、ご理解をお願い致します。



医療法人AGIH  
**秋本病院**  
日本医療機能評価機構認定病院  
消化器内視鏡センター・健診センター

# 2006年4月、秋本病院が変わります。

## ■ 消化器内科



消化器内視鏡センター長

**高木 美行**

たかぎ よしうき

消化器内科専門医として、約3000例の内視鏡検査、内視鏡治療経験を持つ。久留米大学第二内科の他、社会保険田川病院、古賀中央病院にも勤務。呼吸器内科・血液内科・神経内科・内分泌代謝科・高度救命救急センター等での診療経験もある。

消化器内科専門の高木美行医師が、当院の消化器内視鏡センター長に着任します。消化器外科専門の秋本院長との2名体制により、外来・検査・入院までトータルに、かつ充実の専門医療を提供して参ります。

### 「患者さまとの信頼関係と自己の技術向上をモットーに」

早期がんの発見件数の増加に伴い、内視鏡的治療による胃がん・大腸がんの根治率も増加し、胃がん・大腸がんは根治可能な疾患となってきています。胃かいようや十二指腸かいようについてもヘリコバクターピロリ菌の関与が証明され、除菌療法によりかいようの再発の抑制、根治が可能になりました。また肝臓疾患に関しては、C型肝炎に対するインターフェロン治療の保険適用の緩和や肝細胞がんに対する治療の進歩(経皮的ラジオ波焼却術、抗がん剤の肝動脈動注療法など)に伴い、患者さまにとっての今後に新しい希望がでてきたのではないかと感じています。このように医学もめまぐるしく変化している現在、多くの学会や研修会に参加し、患者さまの要求に応えられるよう、また自己の向上のために勉強し、学会発表も多数おこなっています。

プライベートでは、男の子、女の子と2人の子どもの父親です。第1子の時は妻が初産にもかかわらず、その気持ちを理解しない看護師、助産婦にいらだちを感じたものです。今回は別の産婦人科を選びましたが、出産ぎりぎりまでひとときも離れず看護していただいて、感謝の気持ちでいっぱいでした。医療従事者の熱意と患者さまの気持ちに立った医療の大切さを改めて実感しました。もちろん、医療技術も重要です。常に、患者さまと医師との信頼関係を大切に、自己の技術向上のために日々努力するつもりです。これまでの経験をいかし、秋本病院の発展と地域医療に貢献していくければと考えています。

## ■ 禁煙外来



禁煙外来担当医

**秋本 千賀子**

あきもと ちがこ

順天堂大学医学部卒業。平成6年より「福岡市保健福祉センター」にて健診を担当。平成17年より秋本病院健診センター長。日本小児科学会専門医

2006年4月から禁煙治療が公的医療保険の対象となります。当院の「禁煙外来」では、当院の健診センター長でもある秋本千賀子が、禁煙による健康増進を望む患者さまをサポートいたします。

### 「禁煙したい人、応援します」

たばこの害は十分承知しているけれど、やめられない方に朗報です。やめられないのは意思が弱いからだけではありません。ニコチン依存は立派な病気だということが認められ、この4月から禁煙プログラムが保険でカバーされることになりました。禁煙補助剤で離脱症状を抑えつつ、医師によるアドバイスを5回おりませて12週間で無理なく禁煙までこぎつけるプログラムです。禁煙のつらい時期を乗り越れるようサポートします。やめるきっかけにしませんか。

#### 治療の目安

2~4週間に1回通院してカウンセリングを受けるほか、肌にはったパッチからニコチンを吸収する置換療法を受けます。約3ヵ月で初診も含め5回ほど通院していただきます。

# ソーシャルワーカー実習レポート

## 「医療の現場で働くということ」

2006年2月13日から3月17日まで、西南学院大学人間科学部社会福祉科の学生さん2人が、ソーシャルワーカーの仕事を学ぶため、当院に実習に来られました。それぞれ2週間ずつという短期間でしたが、フレッシュな感性で多くのことを吸収していく姿は、当院スタッフにもよい刺激となりました。

### ■自分自身を見つめる好機に

田島 愛子(西南学院大学人間科学部社会福祉学科・4年)

病院という医療の場所に福祉職がいることの意義を知りたくて実習に参加しました。秋本病院では以前からボランティアをさせていただいており、いわゆる“病院らしさ”がなく、患者様への配慮を感じさせる雰囲気に魅力を感じていました。

実習では可能な範囲で内田室長に同行し、面接や入院相談、退院援助の様子を拝見しました。強く感じたのは、常に患者様やご家族の生活の視点で支援することの大切さ。ポイントをおさえて適切に患者様の情報を集めることや、積極的に他職種の仕事を知ることが良い支援を生み、仕事のやりやすさにもつながることも感じました。

ソーシャルワーカーとして対人援助を行うには、自分自身への理解を深めることも必要です。秋本病院では医療ソーシャルワーカーの仕事についてはもちろん、人の生き方、自分や家族の生き方を考えさせられる機会が多く、とても感謝しています。今後は、病院や疾病、各種制度等の知識を増やすと同時に自己覚知を深め、学んでいきたいと思います。

### Message 実習担当・内田浩稔

実習の最後に、「人の痛みを感じ、さりげなくあたたかい、適切な支援のできる福祉の専門職になりたい」「患者様や利用者の方の不安を少しでも軽減できる存在になりたい」という希望を話してくれたおふたり。国家試験に合格して、ぜひ夢を実現してください。応援していますよ！



### ■人との関わりを大切に

原 みのり(西南学院大学人間科学部社会福祉学科・4年)

大学で社会福祉を専攻していましたが、祖父母が入院・転院を重ねた際に、それぞれの病院でソーシャルワーカーの方に支えてもらったことがとても心強く、この仕事について学びたいと思うようになりました。秋本病院を希望したのは、さまざまな新しい試みにチャレンジしている病院だと思ったからです。

2週間の実習で感じたのは、ソーシャルワーカーというのは、本当に多くの人の関わりの中で行う仕事だということ。患者様やご家族はもちろんのこと、病院スタッフや他病院のソーシャルワーカーともうまく橋渡しをしながら、患者様とご家族の支援を行います。機械的でない仕事だけに、「信頼関係を築くこと」や「ひとりひとりの思いを一番に尊重すること」など難しいこともあります。しかし患者様の力になることができ、自分自身も日々成長できるとてもやりがいのある仕事だと感じました。今後も、制度や医療についてさらに学習し、広い視野を持ってたくさんの人と関わっていきたいです。



4月といえば、入学・就職・転勤など何かが変わる季節です。そして、法律や制度が変わるもの4月が多いですね。医療の現場では今年4月から診療報酬が改定されましたが、保健・福祉の関連でも、この数年間いろいろな法律や制度に変化がありました。大きなところでは、介護保険制度や成年後見制度が始まり、障害者施策では支援費制度が登場しました。そして今年4月からは介護保険法が改正され、障害者施策では障害者自立支援法が施行されました。

法律や制度が大きく変わるたびに、その内容を把握するのは大変なことです。相談を受ける中で「何のことだかさっぱりわからない」という一般の方々の声をよく耳にしますが、その制度に関わる専門職でさえ理解が追いつかないことがあります。

## ソーシャルワーカーのしごと 「4月といえば」

さらにまたその法律の数年ごとの改正にうっかりしていると、以前だとこの制度はこのような手続きでよかったのに手続きの方法が変更されていたとか、使えるサービスが変わっていたことがあります。間違ったことを相談に来られた方に教えて、ご迷惑をおかけしたりすることもあるかもしれません。

法律や制度が変わるたびに、私は「また覚え直しか…」と心の中でつぶやいていますが、みなさんにご迷惑をおかけしないようにしなくてはいけないと、気を取り直してがんばる日々です。

企画室長  
医療ソーシャルワーカー  
社会福祉士・介護支援専門員

### 内田 浩稔

うちだ ひろとし

# 猿渡 瞳さん(著:瞳スーパー・デラックス)のお母さまをお迎えして 「いのちを見つめる講演会」を開催しました

2006年2月26日(日) 14:00~16:00 秋本病院 2階ロビー (参加費 無料)



大人と子どもが共にいのちを見つめ、ワークショップを中心に活動している市民ボランティア団体「こども共育HAKATA」と、地域に根ざした専門医療をめざす秋本病院が協力して、「いのちを見つめる講演会」を開催しました。2年間にわたってがんと闘い、13歳の若さでこの世を去った猿渡瞳さん。限られたいのちを見つめ、最後の一日前まであきらめずに生き抜いた瞳さんの当時の姿をお母さまからお聞きして、いのちの大切さや力強さを語り合う貴重な時間を共有することができました。

## 参加者の感想から抜粋してご紹介します

私も1週間前に実の弟を亡くしました。後片づけをすませて帰っていましたが、食欲もなく、無気力でごろごろ寝てばかり。その姿を見ていた娘から講演会の話を聞き、駆けつけました。おかげまで、気持ちもずいぶん前向きになされました。

(50代以上・主婦)

人の心の強さと免疫力の関係を改めて思いしらされました。また、パワーあふれる講演に母娘の絆と精神のつながりを感じました。いのちを見つめなおす時間をありがとうございました。(男性・40代・施設職員)

「心を鍛える」という大きなヒントをいたしました。(30代・主婦)

“生”を真剣に受け止め、これからを生きていきたいです。お母さんも、がんばってこれからも生きてくださいね。「大丈夫だよ！」(女性・50代以上・栄養士)

おとなだから、おとなではない。子どもから育ててもらっている。頭の中ではわかっていることを、実践されていることがすばらしい。(男性・50代以上・自営)

最後まで希望をもって生き抜いた瞳さんに敬意を表します。あなたは大人以上に大人だったのですね。ちょっとでも体調が悪いと不安でうろたえる自分を恥ずかしく思います。(女性・教師)

自分がたくさんの幸せに囲まれて生きていることに、改めて気づかされました。(女性・中学生)

瞳さんを通して、命の大切さを感じました。(男性・中学生)

すごい！の一言です。健康で生きていることが幸せであるというメッセージをたくさんの人々に伝えるべく、これからも講演の機会を持ってください。特に、若い世代の方たちに。(女性・50代以上・医師)

絵:「街路にて」 大江 良二

「食」への関心が高まっている現在、中でも朝食は重要なポイントです。一日の生活リズムを規則正しく整えるためにも、まずは「朝ごはんを食べる」ことから始めませんか？

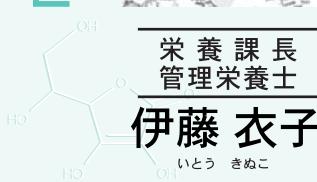
- ① 一日の活動の源
- ② 寢ている間に低下した体温を上げる作用がある。脳のエネルギー源であるブドウ糖の働きで集中力もアップする
- ③ 消化器系を刺激し、排便を促すことによって便秘を解消する
- ④ 栄養のバランスアップで生活習慣病を予防する
- ⑤ イライラをなくし、体調を整える

しかし、朝食には次のような大きな役割があります。  
食べたいとは思っても、「なにかと忙しい朝、食事をとる時間がない」とか、「夜食が遅くて朝食時は食欲が出ない」などの理由で朝食を食べずに仕事や学校に出かけている人が多いのではないか？

## たいせつな「朝ごはん」 食べていますか？



**栄養**  
栄養課長  
管理栄養士  
**伊藤 衣子**  
いとう きぬこ



# —適切な対処で大切に— 胃や腸は 神経質な臓器です



院長  
秋本 亮一

かつては神経性胃炎などとも言われていました。内視鏡検査が普及してくると、内視鏡的にはまったく粘膜に変化がないのに胃がチクチクしたり、食事がもたれたりする方がたくさんいることが分かりました。これについては、精神的な影響で胃液(胃酸)の分泌が多いとか、胃の運動が強い(または弱い)などが症状の原因であると考えられています。ストレスを取りのぞくことが根本的な治療になりますが、痛みや胃もたれなどの症状があるときは適切な治療をする必要があります。また、症状が続くと、出血性胃炎や胃・十二指腸潰瘍などになつて放置しないで検査や治療をしましょ。

## 機能性胃腸症

4月は、進学や就職で環境が変わったり、ストレスが加わりやすくなる季節です。例えば試験の前に胃が痛くなったり、緊張すると下痢をしたりする経験は誰でもあると思います。胃や腸はこのよううに精神的な影響を受けやすい臓器です。さて、みなさんのおなかの調子はいかがですか？

## 過敏性腸症候群

腸の動きが過敏なために起こる症状で、「朝食後におなかが痛くなつて下痢をする」「下痢や便秘を繰り返す」などが特徴的な症状です。

毎日下痢をする方もいますが、栄養障害は起こりませんので、生活に支障がないければ「おなかが弱い」「下痢をしやすい」くらいの気持ちでいていただき、特に治療の必要はありません。しかし、腹痛やがまんできない便意等の症状が強い方は生活に支障が出る場合があり、内服薬などで症状を改善させる必要があります。

どちらの場合も、専門医による正しい診断をしておくことが必要です。よく似た症状で違う病気のこともありますので、まず専門医に相談してください。診断がついたら、ストレスを上手にかわしたり、解消する工夫をすることも大事ですね。

胃や腸は精神的な影響を受けやすい

デリケートな臓器。

大切にしてあげましょう！



# STAFF REPORT

2006.2.5~11

## 「ハワイ・ホノルル 最新医療視察研修」に参加して 海外救急病院 視察研修 看護師 大森 瞳子・荒木 淳

今回、視察した病院は、110年の歴史をもつ小児救急と産婦人科の専門病院(Kapiolani Women's and Children's Medical Center)と、ダイヤモンドヘッドにあり、国防総省が運営している民間防衛施設(Crater)です。病院視察の前日に説明会があり、病院の特性や最先端治療、病院経営などについての基礎知識をしっかりと頭にいれて、翌日の視察に臨みました。電子カルテの導入は当然でしょうが、スタッフのユニフォームがアロハシャツだったことにはけっこう驚きました！…当院と同じ、「エレコキー」のユニフォームかと思っていたのですが。

民間防衛施設では、現在は主に災害防災を行っており、津波・地震・ハリケーンなどがハワイの島々に起こりうる事態を予測・監視して、緊急連絡や放送を行っていました。こちらは、緊急避難場所にもなっていました。それぞれ、一般の見学はできない部分を視察することができ、大変よい勉強になりました。また、当院の皆さんのご協力があって、今回の貴重な体験ができました。本当にありがとうございました。

福岡市救急病院協会主催による「海外救急病院視察研修」が今年もハワイで行われ、それぞれの病院から集まった24名が、5泊7日の日程でハワイ・ホノルルの最新医療を視察しました。当院からは大森・荒木の2名が参加しました。

視察前日には、現地の医師による講義を受けました



もともとは軍の銃保管庫だったという防衛施設入口。山を洞窟のようにくり抜いてつくられています

見学した病院の救急搬入口



州の重要人物が利用できる防衛施設内の避難所(50床)

ハワイアンディナーショーも見学しました



オアフ島にて

元気をわけてくれるムードメーカー的存在です♪



看護師

安部 早苗  
あべ さなえ

3階の健診センターや手術室で、ちゃきちゃき明るく働く安部さん。いつもきさくに声をかけてくれるムードメーカーで、大阪に住んでいたこともあって、ときどき飛び出す関西なまりもイイ感じです。家ではラブラドール・レトリーバーを飼っていて、雨の日も風の日も早朝散歩が日課だと。当然、早起きなので、朝から元気いっぱい！ 彼女の眠そうな顔は見たことがありません。ときどき外来や病棟にも現れますから、明るい笑顔に元気をわけてもらってはいかが？

### STAFF PROFILE

紹介者・うちの夫も安部さんファン

### STAFF PROFILE

## スタッフの横顔

スタッフだけが知っている職員の素顔(?)を紹介するこのコーナー。今回は2名の看護師が登場します。どんな話が聞けるかな？



看護師

小川 香恵  
おがわ かえ

紹介者・口せっ子

### STAFF PROFILE

仕事もプライベートも充実の、ステキな奥さま

# 当院からのお知らせ

## ■ 貴重なご意見を ありがとうございます

当院のご意見箱には、いろいろなご意見が寄せられます。まだ至らない点も多く厳しい内容もありますが、スタッフ一同、常に心配りを忘れず、患者さまが安心して診療や入院生活を送っていただけようお手伝いして参りたいと思います。これからも努力して参りますので、率直なご意見をお寄せください。

(よりよい病院をつくる会)

◎入院患者の家族ですが、下の受付で「4階のナースステーションで聞いてください」といわれたのに、どなたも目を合わせることもなく、笑顔で応対してくれることもなく、とまどいました。「どなたに」用ですか」「お部屋おわかりですか」などと進んで聞いて欲しい気がしました。



[www.akimoto-hospital.jp](http://www.akimoto-hospital.jp)

と食事の時間が楽しみでした。私は今回入院で食の重要性に改めて気づきました。これからも、入院患者のために、おいしい食事づくりにがんばってください。

## ■ ホームページもご利用ください

当院の最新情報は、ホームページで随時更新しています。また、「人間ドック」「福岡市ミニドック」「メタボリックシンдроим健診」「乳がん・子宮がん検診」「がん検診」「腹部超音波検査」「企業健診・一般健診」等の検査と、小児科専門医と福祉専門職のソーシャルワーカーによる育児・健康・福祉相談についても、ホームページからお申し込みいただけます。ぜひご利用ください。

1~2ページでもお知らせしましたように、高木美行先生が当院の消化器内視鏡センター長に着任されました。実績豊富な専門医として、充実の専門医療の提供に尽力してください。私は今では、診察室では見えづらい「プライベートの顔」を少しだけ紹介します。

奥さまと一緒に、  
福間の海岸での一コマ



スノボでリフレッシュ!  
北海道にて



体を動かすことが大好き。忙しい仕事の合間にぬって、夏はジェットスキー、冬はスキーを楽しむアクティブ派です。

## ■ 新任医師の素顔をご紹介します



### 認定・登録

日本医療機能評価機構認定病院・日本外科学会外科専門医制度修練関連施設・福岡市ミニドック実施医療機関・福岡市胃がん検診精密検査実施医療機関・福岡市大腸がん検診精密検査実施医療機関・福岡市肝臓がん検診精密検査実施医療機関・福岡市肺がん検診精密検査実施医療機関・乳がん検診実施医療機関・救急告示病院・労災指定医療機関・生活保護法指定医療機関・日本相撲協会指定病院・施設基準「開放型病院」適合病院



# 医療法人AGIH 秋本病院

日本医療機能評価機構認定病院

消化器内視鏡センター・健診センター

### 診療科目

外科(消化器外科)・内科・胃腸科・肛門科・心臓血管外科・整形外科・脳神経外科・放射線科

### 主な検査機器

超音波診断装置・上部・下部消化管内視鏡(電子スコープ)

C T 診断装置・X線透視装置